

コープきんき

コープきんき事業連合会、コープしが・京都生協・ならコープ・よどがわ市民生協・パルコープ・いずみ市民生協・わかやま市民生協の近畿7生協を会員とする生活協同組合連合会です。

第42号

発行/2011年11月15日・通巻42号
生活協同組合連合会
コープきんき事業連合会
〒532-0011
大阪市淀川区西中島5丁目
13番9号 新大阪MTビル1号館
TEL06-6838-4556

発行責任者/門脇 馨
発行事務局/理事会室
e-mail: info@kiniki.coop



をお届けします

きんきの産物を使用している商品をもっとみなさんにお知らせしたい！
それらの商品をみんなで利用することで
きんきをげんきにしたい!!
そんな想いから生まれたのが「きんきげんき商品」です。

きんきげんき商品は...

1 コープきんきエリアで生産された主原料を使用した商品です

大阪府・京都府・滋賀県・奈良県・和歌山県の産物を主な原料に使用した加工品を、エリア内で消費することで、地域生産の活性化をめざします。



2 このマークが目印です



きんきの産物を活用しました



「きんきげんき商品」にはこちらのマークをつけてご案内していきます。ぜひご利用いただき、みんなできんきエリアを元気にしましょう!

現在は15品目ですが、2012年度中に50品目の取り扱いになるようにすすめていきます。

商品名	原料の産地	商品名	原料の産地
丹後のぼらすし	京都府産(丹後・与謝野町)のお米	黒豆茶(久美浜産) 180g(10g×18)	京都府産の黒豆
しば漬けピラフ	滋賀県産のお米	プラムハニップ(うめドリンク) 190g×30	和歌山県産の梅
(仮称)梅としらすの焼おにぎり 300g(6個)	滋賀県産のお米、和歌山県産のねり梅 紀州～泉州沖で漁獲されたしらす	純米吟醸 美月 720ml	京都府(綾部)産のお米と米こうじ
奈良県産あすかルビーいちごジャム 200g	奈良県産のいちご	黒豆まんじゅう 3個	京都府産の黒大豆
奈良県産ブルーベリージャム 200g	奈良県産のブルーベリー	京の一口菓子詰合せ 5種	京都府産の小豆と手ほ豆
サトウのごはん滋賀県産コシヒカリ 200g×3	滋賀県産のお米	金つば 3個	京都府産の小豆
宇治煎茶(宇治抹茶入り) 70g	京都府産のお茶	丹波そぼろ羊羹(抹茶) 160g	京都府産の手ほ豆と小豆
お抹茶入り玄米茶 170g	奈良県産の緑茶、京都府産の抹茶		

CONTENTS

- 「きんきげんき商品」をお届けします。 p1
- 第2回組合員理事懇談会 p2
- 商品開発組合員懇談会 p3
- コープクリーン研究所見学会 p4
- 攝津製油株式会社大阪工場の見学会 p4

- 暮らしのパートナー組合員懇談会 p5
- 2011年度店長セミナー p5
- 品質保証のとりくみ p6
- 「品質保証」商品検査センターからの報告 p7
- エリア共同開発の新商品紹介 p8
- 組合員の声の実現 p8

商品の紹介

コープきんきで取り扱っている商品を紹介いたします。

エリア共同開発の新商品を紹介いたします。

商品名/規格	特徴	発売時期
丸ずわいがに爪ポーション 150g(9~11粒)	「丸ずわいがに」の甘味がつよい爪部分を、食べやすいようむき身にしました。丸ずわいがには火を通すと甘味が増します。	11年11月~
みんなの串揚げ 7種類×3本	中国現地パックで価格を抑えた、魚と野菜7種アソートの串揚げです(えび、えびかつ、いか、白身魚、いんげん、れんこん、ポテト)。	12年2月~
ソフトわかめふりかけ(しらす入り) 70g	「ソフトひじきふりかけ」に続いて、ウエットタイプのわかめふりかけを開発しました。わかめ、ごま、しらすを配合しています。	11年11月~
味付いなりあげ 10個分	揚げをおいしく煮ふくめました。酢飯だけでいなり寿司が作れます。	12年3月~
食塩不使用ミックスナッツ 25g×6袋	食塩不使用、油で揚げないナッツです。アーモンド(30%)・うす皮付ピーナッツ(30%)・くるみ(20%)・カシューナッツ(20%)の4種類が入っています。	12年2月~
たっぷりあんドーナツ(北海道小豆あん使用) 6個入	北海道小豆をたっぷり使用(餡と生地の比率5:5)。約35gの大き目サイズで、表面に砂糖をかけました。10~4月の季節限定でお届けします。	11年12月~

「ソフトわかめふりかけ(しらす入り)」は3生協240名、「食塩不使用ミックスナッツ」は3生協250名の組合員さんがモニターとして商品開発に参加されました。

組合員の声の実現

毎月、寄せられた声に基づき、コープきんき内部で「声の実現委員会」を開催して、実現のための検討を行っています。

1) 食品での実現事例(7月~9月分)

商品名	「声」の内容	対応の方向性
CO-OPライトツナフレーク(油漬)(オイル無添加)	缶のプルトップが弱く、すぐ折れてしまっていて缶が開けられません。	2012年3月から新しいプルタブでの供給を開始する予定です。
CO-OPミニ果汁彩果菜園プラス 食物繊維 125ml×24	ストローがとてもさざりやすく、苦勞します。つまようじで刺してからストローを入れて飲んでいます。	類似品(ミックスキャロット等)と同様のストローに変更させていただきます。切り替え時期としては、2012年3月の製造分からを予定しております。
肉の種類表示について	ハンバーグや饅頭などの商品に使用している肉の種類がわからない。表示してほしい。	「ハンバーグ」「饅頭」「餃子」「シューマイ」「春巻き」については、冷凍食品、日配品ともに、商品説明文に、使用している肉の種類がわかるように表示をすすめます。

2) 非食品での実現事例(7月~9月分)

商品名	「声」の内容	対応の方向性
やわらかい透明テーブルクロス	「耐熱温度60度」という表示ではどの程度のものでかダメなのかわかりづらい。	9月2回紙面より「電子レンジであたためたお皿など熱いものをのせると変形したり、破れたりすることがありますので鍋敷き等をお使い下さい」と注意表示をします。
箱入りのゴミ袋全般	便利で購入したい反面、箱サイズが収納に合わず、中身を入れ替えるのに大変だったことがある。カタログに箱のサイズも載せてほしい。	9月1回紙面より全ての商品写真にサイズを記載します。

第2回組合員理事懇談会

第2回組合員理事懇談会を開催しました。

2011年10月21日(金)、チサンホテルにおいて「11年度第2回組合員理事懇談会」を開催しました。門脇専務理事から、台風12号の被害と対応状況、東日本震災復興支援マーク表示の取り止め(支援キャンペーン)そのものは継続)について、上半期の供給状況と下期の課題、第4次中期計画、食品添加物基準について挨拶と合わせて報告がありました。

中村執行役員より「11年度上半期まとめと今後の課題」について報告し、引き続き、関連報告として、吉田統括より「放射能問題と検査方針」について報告し、ご意見をいただきました。また、佐藤統括より「中期的視点から見たコープさんき宅配事業強化の方向性」について報告し、ご意見をいただきました。



○主なご意見

・東日本復興支援キャンペーンは、ただマークを付けているだけではダメです。同時に情報を提供していかないと組合員は理解できません。利用することでのような支援に繋がるのかも分らなかった。もう少し工夫がほしかった。

・「さんきげんき商品」の展開案内(キッチンメモ)を見ての感想ですが、期待したい反面、こんな商品で大丈夫なの?との印象を受けました。さんきげんき商品の企画が12月、1月と企画がないのは寂しい。2月再開時には組合員から忘れ去られていることがない様、情報提供を強めてください。

・世帯利用高が下がっている問題は、会員生協がやること、組合員活動としてやること等も含め、今後さんきの商品企画を含め一緒に協力しながら対応していく課題です。

・eフレンスで、出来ました!の掲示板を作ったことは良かった。通常の商品改善の中でもこ



商品開発組合員懇談会

2011年10月12日、おおさかバルコoopにて「第24回商品開発組合員懇談会」が開催されました。会員生協45名、お取引先39名(23社)、日本生協連等から合計122名の参加で行なわれました。



JAいしのみき 西條晃伸様

全体会で
は、門脇専務理事より、「上期の事業到達と今後の取り組みについて」、中

村執行役員より、商品関連の報告(前回の商品懇分散会で検討いただいた商品の進捗報告、展示・試食商品の説明)がありました。

特別報告として、JAいしのみき営農販売部課長 西條晃伸様より「復興に向けてー私たちが大切に守りたいものー宮城ひとめぼれー」をテーマに報告をいただきました。参加者からは、「震災で大変な中、良いお米作りをしていただいで感謝しています。」「JAいしのみきの安心・安全の取り組み姿勢に驚き、感心させられました。風評被害のストップに協力していきたいです。」「塩害にもめげず、育ったお米を応援していきたい」と思います。などの声がよせられました。

お取引先と日本生協連のご協力により、さんき開発改善・見直し中の商品、日生協の新商品、迎春・クリスマス展示試食会商品、お歳暮ギフト商品、域内生産資源活用商品(さんきげんき商品)など75品目の展示試食を実施しました。

のような情報提供のあり方を検討してほしい。

・インターネット事業のスマートフォン対応は若年組合員対応として必要です。今後の高齢化問題を考えた時、インターネットは、買物難民問題など福祉問題や高齢者対応としても必要性が出てくるので、そういうことも想定して対応をすすめてほしい。

・子育て層、単身世帯が増えています。今後は、単身者のくらしに生協事業がどこまで対応できるかが課題だと考えています。

・若年組合員の加入と脱退の数がほぼ同じ状態が近年続いており、問題意識を持って取り上げていた今回、この問題をさんきとして取り上げていただき心強く思っています。特に若い組合員は、お得感やボリューム感のあるものに魅力を感じているので、これからもこの点を強化して行ってほしい。

・生協でアンテナショップのようなものを作る予定はないのですか? 現在の生協は閉鎖的で限られた人しか対象にしていないと感じています。もっと気軽に「触れてみる」ような場があればよいに思います。



分散会では、「手間なし簡単ブラックタイガー」「まろやかキムチ」「べりりな合わせ酢」「大粒いくら醤油漬(ロシア産)」について意見交流を行ないました。



「くらしのパートナー組合員懇談会」では、お取引先を訪問しての商品学習会や工場見学会のとりくみを進めています。

コープクリーン研究所 見学会を行いました

2011年7月14日(土)埼玉県蕨市にある株式会社コープクリーンのコープクリーン研究所を見学しました。見学会には、組合員6名、日本生協連を含めて11名が参加しました。

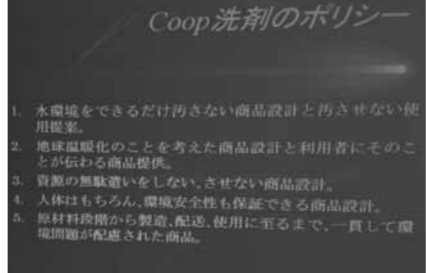
最初に、「会社概要」及び「コープ洗剤のポリシー」などについて説明をいただきました。研究所の見学をした後、参加者全員で液体パワーセフターを使った「洗浄力」の実験を行いました。また、「あなたにぴったりのコープ洗剤はどれ?」をテーマにコープ洗剤の学習をしました。

参加者からは、「環境・人体にやさしく且つ洗浄力の高いギリギリの段階で商品ができていることを知り、たいへんうれしく思いました」との感想をいただきました。

9月8日のくらしのパートナー組合員懇談会では、参加者から「学習内容の中で、実際に汚れ落ちの実験・体験があったのでより理解することができ、大変よくわかりました」「たくさんのコープの洗剤がありますが、自分に合う洗剤を見つけることができました」との報告がありました。



見学の様子



COOP 洗剤のポリシー



洗浄力の実験

攝津製油株式会社大阪工場の 見学会を行いました

「オレンジングシリーズの生産工場」

2011年8月3日(水)大阪府堺市にある攝津製油株式会社大阪工場を見学しました。工場見学会には、組合員9名、お取引先・関係者を含めて15名が参加しました。

最初に、製造工程(液剤原料配合から充填までのライン)を見学しました。「オレンジングシリーズ」商品の特徴や「こんな場所もきれいになります」ちょっと工夫した洗剤の使い方などについて学習し、「市販の洗剤A」、「オレンジング泡スプレー」、「オレンジの皮」の3種類について汚れ落ちの比較実験をしました。

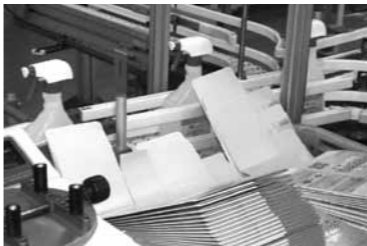
参加者からは、「パンフレットを見ているだけではわからない製品の良さがよくわかりました」「汚れ落としの実験でオレンジングパワーがすごい威力を発揮したことに驚きました。まだ使ったことがないので、家のいろんな場所で試してみます」などの感想をいただきました。



参加された組合員のみなさん



工場見学の様子(充填ライン)



くらしのパートナー組合員懇談会

9月のくらしのパートナー組合員懇談会より

9月8日(木)おおさかパルコープ本部にて、第4回くらしのパートナー組合員懇談会が各会員生協(北陸含む)の組合員、職員、メーカー各社から58名の参加で開催されました。

懇談会では、非食品事業のまとめ、前回モニター商品の評価について事務局から報告がありました。この間の取り組み工場見学・学習会(7月7日クラブコスメチックス化粧品学習会、7月14日コープクリーン研究所見学、8月3日攝津製油工場見学)について参加された組合員さんから報告をいただきました。

今月のモニター商品は、「男性用カジュアル靴下(仮称)」、「お掃除手袋(仮称)」、「靴ひもキープでシュー」の3品です。それぞれの特徴や使い方をメーカーの方および職員から説明していただきました。

ミニ学習会では、コープクリーン・柱野様から、「漂白剤と蛍光増白剤との違い」「界面活性剤の合成洗剤とCOOPとの原料油の違い」について学習しました。また、「価格面」「部分洗い」「香りを楽しみたい」「せっけんがお気に入り」「節約タイプ」など、「あなたに合ったコープ洗剤」について説明をいただきました。

分散会では前回モニター商品(ファッシュヨンドライ、ふんわりハンディワイパー、天然ゴム極うす手袋、安眠枕)の意見交流と「利用しやすい紙面」についてご意見をいただきました。



アズマ工業 松岡様



コープクリーン 柱野様



全体の様子

2011年度 店長セミナーを 開催しました

10月13日(木)ホテルクライトン新大阪にて、会員生協、日本生協連を含めて合計64名の参加で店長セミナーが開催されました。

セミナーには、みやぎ生協から店舗運営部長 山岸正治様、台原店 店長 及川博子様をお招きしました。及川博子様から「東日本大震災の対応について」、山岸正治様から「大震災によるみやぎ生協店舗事業の災害時の対応とこの半年間の取り組み」をテーマに講演をいただきました。

各会員生協から事例報告がおこなわれ、交流をおこないました。パルコープ・東中浜店「3・3・3運動と農産在庫削減」、ならコープ・おくしま店「改装報告」、コープしがぜせ店「1日100個運動、ライブ販売」、いずみ・貝塚店「楽しい食生活提案の店づくり」、京都生協・二条駅店「買場づくりの継続。ありがたい声の取り組み」について報告がありました。



みやぎ生協 山岸正治様(左)、及川博子様(右)

「品質保証」商品検査センターからの報告

コープきんきでは、生協で取り扱う商品に対する組合員の信頼に応えるために商品検査を行っています。



9月度は、77件の検査を実施しました。すべて検出限界(50 Bq/kg)以下でした。



東京電力福島第一原子力発電所事故による食品等の放射性物質汚染の状況をふまえて、取扱商品の放射性物質検査を実施しました。特に農産物が産出される地域によって大きく汚染状況が異なることから、産直・産地指定の農産物を重点的に検査しました。

(2) 9月度放射性物質検査について

(3) 共同購入・個人宅配で取扱商品の国産牛肉の産地情報をきんきホームページで案内を開始しました。



なお、商品の取り扱いにあたっては、独自検査の結果だけでなく、お取引様の自主検査や行政による検査の結果も集約して、判断しています。

2011年6月の商品検査実施状況

検査区分		品目数	検体数	自主基準外
新規検査	微生物検査	75	269	1
	食品添加物検査	39	40	0
	輸入加工食品残留農薬検査	2	2	0
	加工食品アレルゲン検査	25	25	0
	加工食品畜種検査	0	0	0
流通品検査	CO・OP商品微生物検査	188	188	0
	NB商品微生物検査	417	417	5
	農産物残留農薬検査	84	84	0
	中国関連食品残留農薬検査	0	0	0
合計		830	1025	6

2011年7月の商品検査実施状況

検査区分		品目数	検体数	自主基準外
新規検査	微生物検査	119	544	4
	食品添加物検査	44	45	0
	輸入加工食品残留農薬検査	5	5	0
	加工食品アレルゲン検査	18	18	0
	加工食品畜種検査	0	0	0
流通品検査	CO・OP商品微生物検査	171	171	4
	NB商品微生物検査	387	387	7
	農産物残留農薬検査	96	96	0
	中国関連食品残留農薬検査	0	0	0
合計		840	1266	15

2011年8月の商品検査実施状況

検査区分		品目数	検体数	自主基準外
新規検査	微生物検査	137	567	6
	食品添加物検査	82	85	0
	輸入加工食品残留農薬検査	3	3	0
	加工食品アレルゲン検査	22	22	0
	加工食品畜種検査	0	0	0
流通品検査	CO・OP商品微生物検査	236	236	3
	NB商品微生物検査	382	382	12
	農産物残留農薬検査	97	97	0
	中国関連食品残留農薬検査	0	0	0
合計		959	1392	21

※商品検査の判定は、自主基準に基づいておこなっています。基準外であっても商品の安全性に問題はありません。
 ※新規商品検査において基準外になった商品は供給を中止しています。
 ※流通品検査において基準外になった商品は原因調査と対策を確認しています。



(1) 商品検査実施状況

10月から3生協(しが、京都、なら)店舗での日配商品の共同仕入が開始されています。
 それに先立ち、日配商品の製造工場点検を強化する必要性から、担当職員の工場点検力の向上を図るために、HACCP(危害分析重要管理点)方式による工場点検の学習会を開催しました。当日は、店舗・宅配商品部他職員12名が参加しました。
 学習会には、矢野俊博様(石川県立大学教授)および高澤秀行様



高澤品質管理研究所 高澤秀行様

(高澤品質管理研究所)を講師にお招きし、HACCP方式の工場点検の留意点、また実際の工場点検のポイントを中心にお話をいただきました。
 工場点検をする場合、対象となる商品の「微生物的」「物理的」「化学的」危害分析を行い、何が重要な管理点かを見極めることが重要で、その箇所の日常的な製造管理を確実に守ってもらうことを点検しながら確認することが重要とのアドバイスをいただいています。
 今後は、品質保証部と連携し、実際に工場点検を行なう中で担当者の工場点検力の向上を図って行きます。

品質保証のとりくみ

9月27日(火)に 工場点検学習会を開催しました。

2011年度 上半期事業報告

《宅配事業》

食品部門



	実績	予算	昨年実績	予算比(差)	前年比(差)
世帯利用高(円)	3,136	3,155	3,200	-19	-64
供給高(千円)	62,573,881	62,915,353	61,484,416	99.46	101.77
荒利益高(千円)	17,586,367	17,745,390	17,163,806	99.10	102.46
荒利益率(%)	28.10	28.21	27.92	-0.10	0.19

非食品部門



	実績	予算	昨年実績	予算比(差)	前年比(差)
世帯利用高(円)	658	652	662	6	-4
供給高(千円)	13,631,637	13,349,500	13,212,822	102.11	103.17
荒利益高(千円)	3,670,029	3,664,000	3,459,493	100.16	106.09
荒利益率(%)	26.92	27.45	26.18	-0.52	0.74

《宅配事業 合計》

	実績	予算	昨年実績	予算比(差)	前年比(差)
世帯利用高(円)	3,794	3,807	3,862	-13	-68
供給高(千円)	76,205,518	76,264,853	74,697,238	99.92	102.02
荒利益高(千円)	21,256,396	21,409,390	20,623,299	99.29	103.07
荒利益率(%)	27.89	28.07	27.61	-0.18	0.28

コープきんきの責任領域である世帯利用高、荒利益率は計画を下回っています。